

日薬連発第 196 号

2024 年 3月26日

加盟団体 殿

日本製薬団体連合会

別枠品マスターデータベースのご案内について

標記について、令和 6 年 3 月 22 日付けで、一般社団法人日本医薬品卸売業連合会事務局よりご案内がありました。

つきましては、本件につき貴会会員に周知徹底いただきたく、ご配慮の程よろしくお願ひ申し上げます。

日卸連発第 195 号

令和 6 年 3 月 22 日

別記宛先リスト御中

一般社団法人 日本医薬品卸売業連合会
事務局

別枠品マスターデータベースのご案内について

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、医療用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべきガイドライン(以下、「流通改善ガイドライン」という)が改訂され、本年 3 月 1 日より適用が開始されているところです。

今回の流通改善ガイドラインの改訂により、「医薬品の安定供給」を確保する観点から、特に医療上の必要性の高い医薬品として基礎的医薬品、安定確保医薬品(カテゴリーA)、不採算品再算定品、血液製剤、麻薬、覚醒剤及び覚醒剤原料については、価格交渉の段階から別枠とし、個々の医薬品の価値を踏まえた単品単価交渉とすることとされました。

これを受け、価格交渉に携わる全ての流通当事者が共通の理解の下で別枠とされた品目の単品単価交渉に取り組めるよう、株式会社メディコード協力の下、今般、ガイドライン上で別枠とされた品目を特定した別枠品マスターデータベースの運用を開始いたしました。

つきましては、貴団体傘下会員様に本マスターデータベースをご周知いただき、必要に応じご活用いただければ幸いです。

なお、ご利用は無料となり、貴団体傘下会員様毎に 1 つのログイン ID を取得することが可能となります。

(照会先)

一般社団法人 日本医薬品卸売業連合会

企画・調整部

担当者 松島、杉山

メールアドレス kicho@jpwa.or.jp

電話番号 03-3275-0982

別枠品マスターデータベースとは

流通改善ガイドラインの改訂により価格交渉の段階から別枠とされた基礎的医薬品、安定確保医薬品（カテゴリーA）、不採算品再算定品、血液製剤、麻薬、覚醒剤及び覚醒剤原料に該当する医薬品を厚生労働省が公開している資料等を基に JAN コード単位で特定したデータベースです。

別枠品マスターデータベースのダウンロードまでの手順

- 1 株式会社メディコードが運用する専用サイトへアクセスし、利用申請の届け出をご提出ください。
- 2 株式会社メディコードより、利用申請に基づいてログイン ID とパスワードが発行されます。
- 3 付与されたログイン ID、パスワードにて専用サイトへアクセスし、別枠品マスターデータベースがダウンロード可能となります。

○株式会社メディコード専用サイト：<https://d-sys.medicode-jp.com/dsys/login>

データに関するお問い合わせは、株式会社メディコード（d-sys@medicode-jp.com）宛へご連絡ください。

宛先リスト

公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 日本歯科医師会
公益社団法人 日本薬剤師会
一般社団法人 日本病院薬剤師会
一般社団法人 日本保険薬局協会
公益社団法人 日本看護協会
公益社団法人 日本助産師会
公益社団法人 日本臨床工学技士会
一般社団法人 日本医療法人協会
公益社団法人 全日本病院協会
公益社団法人 全国自治体病院協議会
公益社団法人 日本精神科病院協会
一般社団法人 日本病院会
一般社団法人 日本私立医科大学協会
一般社団法人 日本私立歯科大学協会
一般社団法人 国立大学付属病院長会議
公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会
一般社団法人 全国公私病院連盟
社会福祉法人 恩賜財団済生会
日本赤十字社
社会福祉法人 北海道社会事業協会
全国厚生農業協同組合連合会
健康保険組合連合会
独立行政法人 国立病院機構本部
独立行政法人 労働者健康安全機構

独立行政法人 地域医療機能推進機構本部

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

国立研究開発法人 国立がん研究センター

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

国立研究開発法人 国立成育医療研究センター

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

一般社団法人 日本ジェネリック医薬品販社協会

一般社団法人 日本歯科商工協会

日本製薬団体連合会

米国研究製薬工業協会

欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) 事務局

日本製薬工業協会 流通適正化委員会